

2025年1月吉日

一般社団法人 日本自動車工業会(JAMA)
総合政策委員会 ICT 部会
デジタルエンジニアリング分科会
分科会長 石毛 定雄

JAMA デジタルエンジニアリングセミナー2025 ～デジタルエンジニアリングで業界の未来を拓く～ 開催のご案内

拝啓 春寒の候 ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

平素より格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。デジタルエンジニアリング分科会は、自動車メーカー13社のエキスパートが各社の知識を持ち寄り、協調領域におけるモビリティ開発のデジタル化検討・ガイドライン発行や最先端技術研究に取り組み、指針を定めることで国際競争力の底上げを図っております。

さて、昨年度に引き続き、本年度もデジタルエンジニアリングセミナーを開催するはこびとなりました。皆様には、私共の活動についてより理解を深めていただける内容となっております。皆様お誘いあわせのうえ、ご参加くださいますようよろしくお願い申し上げます。

敬具

記

1. 日時 : 2025年2月28日(金) 13:00～17:25
2. 形式 : Web セミナー(Microsoft Teams 利用)
3. 参加費用 : 無料
4. 申込みページ : <https://forms.office.com/r/4wkvr7QzuS>
※お申込みいただいた方には、2/24 頃にセミナー当日のご案内を送付いたします
5. 申込み期限 : 2025年2月21日(金)
6. 問い合わせ先 : 一般社団法人 日本自動車工業会 デジタルエンジニアリング分科会事務局
E-Mail ict-digitaleng@mta.jama.or.jp

以上

プログラム

時間	講演
13:00-13:05	デジタルエンジニアリング分科会分科会長挨拶
13:05-13:20	デジタルエンジニアリング分科会活動概要 デジタルエンジニアリング分科会 分科会長 石毛 定雄 デジタルエンジニアリング分科会の活動概要及び成果物“ガイドライン”等の利用方法について説明する。
13:20-14:20	<p>《招待講演》</p> <p>JAPIA DE 部会の活動紹介</p> <p>AI を活かしたデジタルエンジニアリング最新動向 ～設計・開発領域を対象に AI 活用を含めた新たなエンジニアリングの形～</p> <p style="text-align: center;">一般社団法人日本自動車部品工業会 DX 対応委員会 DE 部会 部会長 村越 輝美様 シーメンス(株)様、ダッソー・システムズ(株)様、PTC ジャパン(株)様</p> <p>JAPIA(日本自動車部品工業会)DE 部会の活動、及び活動の一環として自動車業界に精通するIT ベンダー3 社(シーメンス様、PTC 様、ダッソー様)による講演会のダイジェスト版を紹介する。</p>
14:20-15:00	<p><CAE 先端技術研究タスク></p> <p>クラウド活用技術調査の取り組み ～設計開発業務における生成 AI 活用可能性検証～</p> <p style="text-align: right;">CAE 先端技術研究タスク リーダー 松原 大</p> <p>自動車メーカー各社では、先端技術開発のために素早く用意できるインフラとしてクラウド利用を始めしており、業界としても活用技術及び知見の底上げを図っている。各社共通の先進技術調査テーマとして、設計開発業務におけるクラウド生成 AI 技術の活用可能性検証を実施したので、その活動内容を紹介する。</p>
15:00-15:10	休憩
15:10-15:20	<p><DE データ流通改革タスク></p> <p>テーマ① 検討課題とタスク取り組み体制</p> <p style="text-align: right;">DE データ流通改革タスク リーダー 大谷 史樹</p> <p>自動車メーカーと仕入先間のデジタルエンジニアリングデータ(以降、DE データ)流通には、いくつかの課題がある。それらの課題に対応するための取り組み体制を説明する。</p>
15:20-15:50	<p><DE データ流通改革タスク></p> <p>テーマ② 3D を活かした設計業務効率化・高度化</p> <p style="text-align: right;">DE データ流通改革タスク リーダー 大谷 史樹</p> <p>3D 図面の作成・流通の課題に対し、実際に「お手本データ」を作成してデータ変換検証することで、実務的な課題を抽出し対策を立案してきた。3D 図面を作成することで得た知見を元に、3D 図面及びその図面情報のあるべき姿について解説する。</p>
15:50-16:20	<p><DE データ流通改革タスク></p> <p>テーマ③ DE データ流通の普及展開への取り組み</p> <p style="text-align: right;">DE データ流通改革タスク 千古 崇夫</p> <p>自動車業界における企業間のコラボレーションを促進するため、DE データ(3D・各種属性)のシームレスな流通の実現を目指している。国際規格を使用した DE データ流通を各社に適用するためのルール整備や実務検証など、規格と現実の運用の間にあるギャップの解消に向けた取り組みを紹介する。</p>

16:20-16:40	<p>＜後工程データ活用検討タスク＞ モノづくりにおける DE データ活用の推進 後工程データ活用検討タスク準備チーム リーダー 小林 久紀</p> <p>DE データは、作成・流通だけではなく、効率的な活用も重要である。製造技術分野における DE データ流通・活用課題に関するタスク立上げの企画・提案について紹介する。</p>
16:40-17:10	<p>＜ものづくり標準データ推進協議会＞ ものづくり標準データ推進協議会活動紹介 ものづくり標準データ推進協議会 議長 嵯峨 周司</p> <p>ものづくり標準データ推進協議会のこれまでの活動と、今後の事業テーマ発掘に向けて、現在取り組んでいる“大手企業から中小企業間の 3D データ流通を阻害する課題抽出”の活動を紹介します。</p>
17:10-17:20	全体を通しての質疑応答
17:20-17:25	<p>閉会挨拶</p> <p>デジタルエンジニアリング分科会 副分科会長 犬束 稔</p>